

NQ77092K NQ77092WK
NQ77093K NQ77093WK
NQ77094K NQ77094WK

このたびは、お買い上げいただき、ありがとうございます。
施工は必ず専門業者の方が、この説明書と専用調光盤に付属の施工説明書をよくお読みの上、行ってください。
専用の調光盤と組み合わせてご使用ください。
施工後は、必ずお客さまに取扱いの説明を行っていただき、専用調光盤に付属の取扱説明書と共にお渡しの上、保管をお願いしてください。

施工上のご注意

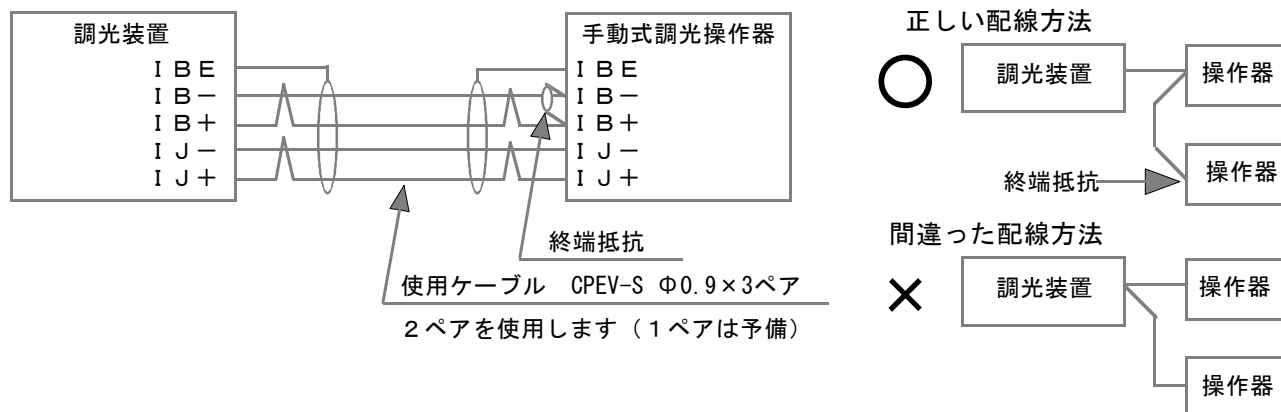
使用環境による故障を防ぐために下記に示す場所への設置は、絶対にお避けください。

- 屋外(特に海の近く、洞窟)では使用しないでください。
故障や誤動作の原因となります。
- 強力なスポットライトの近くでは使用しないでください。
故障や誤動作の原因となります。
- 音響盤、音響卓の近くでは使用しないでください。
音響機器にノイズが混入することがあります。
音響機器と調光機器は別の部屋に設置、やむなく同一の部屋に設置する場合は、少なくとも5m以上離してください。
- 静電気の発生する場所での使用は注意してください。
誤動作の原因となります。
- 直射日光の当たる場所や発熱する器具の近くでは使用しないでください。
故障や誤動作の原因となります。
- 極端に湿気(湯気)の多い場所や塵埃の多い場所では使用しないでください。
故障や誤動作の原因となります。
- 温度上昇の可能性がある風通しの悪い場所では使用しないでください。
故障や誤動作の原因となります。
- 薬品(殺虫剤、シンナーなど)の雰囲気中や薬品に直接触れる場所では使用しないでください。
故障や誤動作の原因となります。
- ラジオやテレビなどのすぐそばでの使用は注意してください。
雑音が入ることがあります。
- 強い磁気を持っているものの近くでの使用は注意してください。
誤動作の原因となります。

信号配線上のご注意

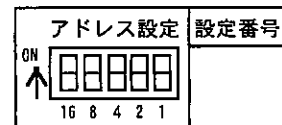
信号配線による故障、誤動作を防ぐために下記のことを必ずお守りください。

- 調光装置と操作器間の信号線は1本の配線を操作器にて送り配線(一筆書き配線)してください。
調光装置から別々の配線で各操作器に配線すると正常に動作しません。
- 工場出荷時には操作器の端子台部(IB+,IB-)に終端抵抗が接続されています。
信号線接続時には、末端に接続されている操作器以外の全ての操作器の終端抵抗を取り除いてください。
- 信号線はCPEV-S Φ0.9×3ペアを使用し、総延長は100m以下にてご使用ください。
信号線に接続される操作器の消費電流の総合計が最大590mA以内にて使用してください。



アドレス設定

- アドレス番号を設定する際、1台の調光装置に接続する操作器に同じアドレス番号を設定しないでください。また、設定したアドレス番号はメモしておいてください。



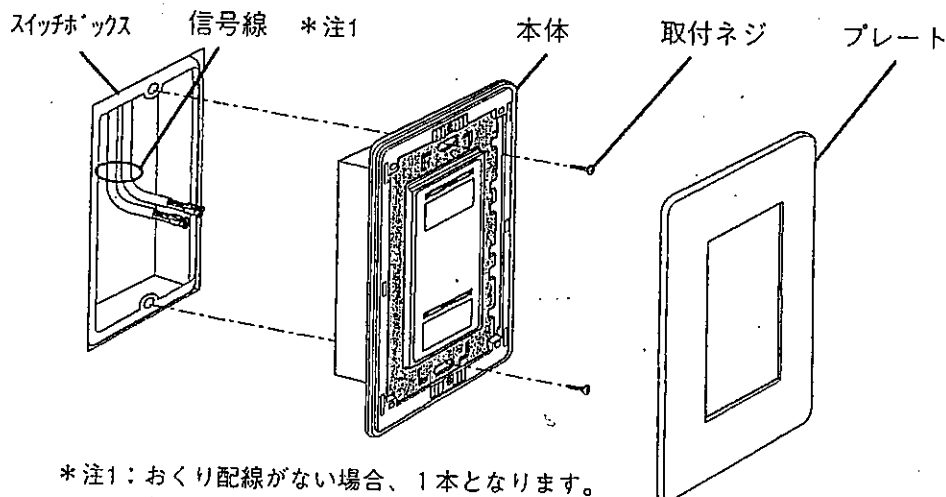
- 調光装置の制御部にて操作器のフェーダと調光器の関係の設定ができます。また、調光装置の制御部にて操作器の2箇所切換操作や、作業灯動作の設定ができます。なお、工場出荷段階にて特定のアドレスに設定することにより、2箇所操作や作業灯動作させることができるようになっています。(詳細は調光装置の取扱説明書をご参照下さい)

仕様 (定格等)

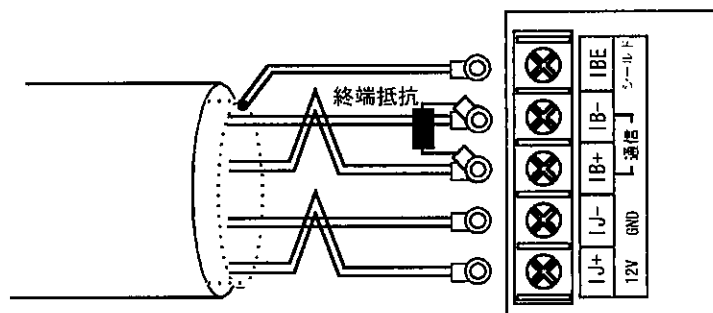
共通定格 定格入力電圧：DC12V (8.5V～13.5V)
 使用周囲温度：0～40℃
 使用周囲湿度：45～85%

品番	押釦	消費電流	スイッチボックス
NQ77092 (W) K	2	40mA	1 個用
NQ77093 (W) K	3	40mA	1 個用
NQ77094 (W) K	4	50mA	1 個用

取付方法



*注1：おくり配線がない場合、1本となります。
 (末端の操作器の場合1本)



注意：
 工場出荷時には操作器の端子台部分 (IB+, IB-) に終端抵抗が接続されています。
 信号線接続時には、末端に接続されている操作器以外の全ての操作器の終端抵抗を取り除いてください。

注意：取付完了後、専用調光盤の制御部にて操作器の設定及び、動作確認を行ってください。
 (専用調光盤に付属の取扱説明書を参照ください。)